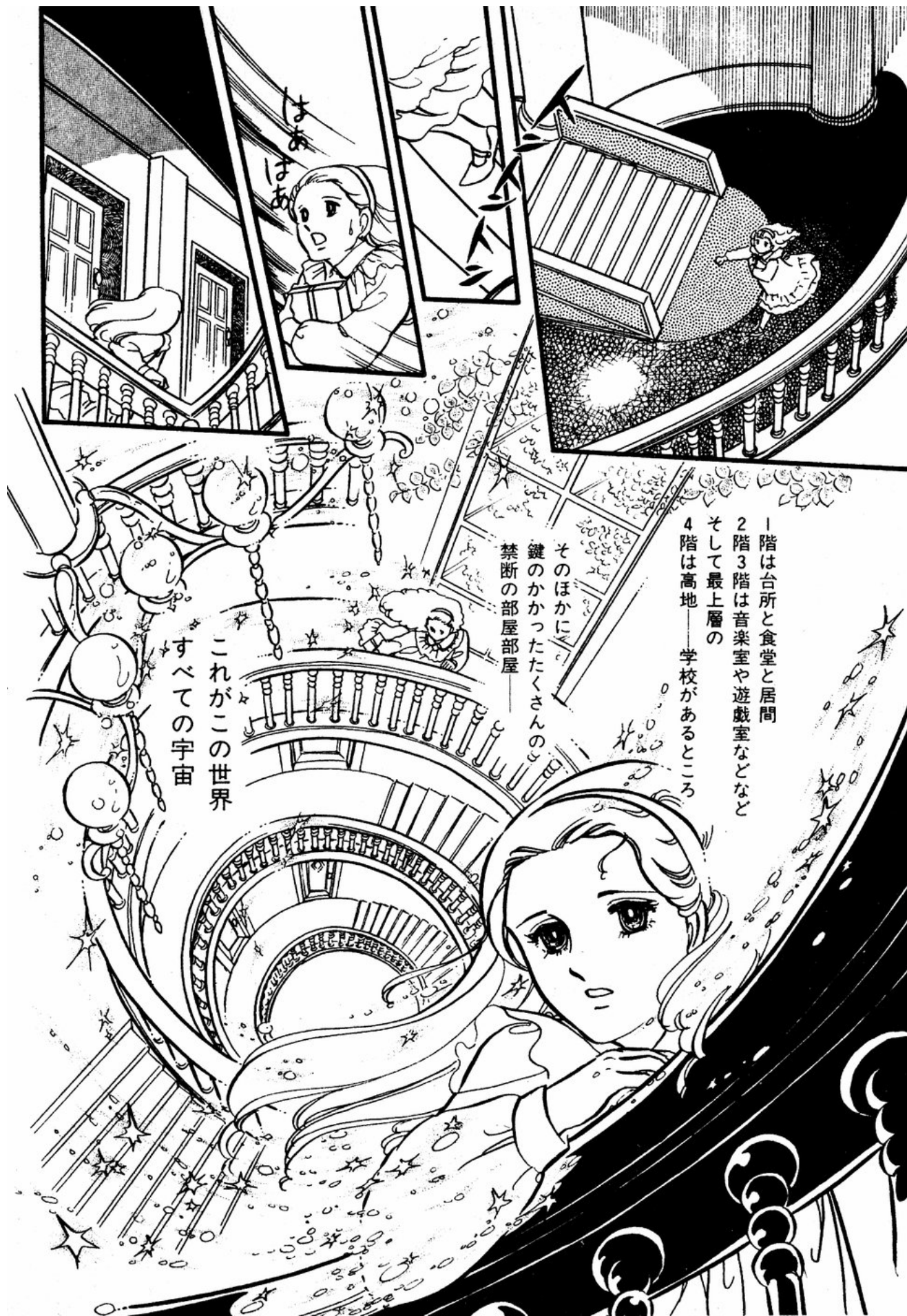
びっくり箱

………
窓の外を
見るのは
おやめ
ドーナ
…おやめよ
………
ドーナ
ドーナ!!
…なんだって
おまえは…
ママのいうことが
聞けないの
………
さっさと
食事を
すませて
おしまい!!

…森のむこうには
ほんとうに
なんにもないの?
ママ
ママがうそを
おしえたとでも
いうの!!
あの森のはしで
世界は
おわってて
そのむこうには
なにもないのよ!
おまけに
森には恐ろしい
怪物がいて
人を殺すんだよ
なんですって!?
……
カン
カン
なんで
森のことなど
考えるの!?
おとうさんと
おなじ目に
会いたい
の!?
ママ!
あの人は…
おとうさんは…
むかし森の小道で
怪物に出会って
死んでしまったのよ!
おまえが
生まれる
まえに!
なんども話して
聞かせた
だろう?
なのに
おまえときたら
このごろ
窓にばかり
へばりついて…!

森の外にはなにもありゃしない……………
死のほかには…なんにもだ……ドーナ
この家だけが世界にあるものなのよ
もっとも安全で美しい場所なのよ神さまがお造りになった世界はここだけなのよドーナわかるでしょ
ええママ……
わかったら…外のことなど考えないで
さあ! 学校にいっといでおくれないで!
ガタン
いってきます!
バタン
死って…いったいなにかしら
ママはよく話すけど……
…死ってどんなもの? 透明なものかしら?

はあ　はあ
1階は台所と食堂と居間
2階3階は音楽室や遊戯室などなど
そして最上層の
4階は高地——学校があるところ
そのほかに
鍵のかかったたくさんの
禁断の部屋部屋——
これがこの世界
すべての宇宙

!
まえになくした
おもちゃだわ…
そうだこれ
びっくり箱だ
ふたがさびてて
開かないんで
ほうっておいたん
だっけ…
開かないいなぁ
カタカタ
あらら
ドアが!!
いつもは鍵が
かかっているのに!!
だれか…
います…
か…?
禁断のドアが
!
はいっちゃ
いけないわ
でも
カタカタ
カタカタ

学校にいかなくちゃ!!
でも…!
まいごになるわよ
もどってこれなかったらどうするの
カタリ
カタ
禁断のドアよ
罰がくだるわ!
はあはあ

あ……！
あ……！
あ……！

ポーーーンンンンンン
あ…！
あ…！
タタタタ……
見てはいけない
ものを見た！
目が
つぶれる！
バターン！
はあ
はあ
まだ目が見える
…罰はあたってない…

コトン
……おはよう
ございます先生
おはよう
ドーナ
おそかった
わね？
30分の
ちこくよ
なぜこんなに
おくれたの
です？
……
先生…
わたし…
先生…
あ……
この階の…
禁断のドアが
開いてたんです
——それで
な
開いてた!?
はいったの!?
ご ごめん
なさい！

ごめんなさい！
はいっちゃいけないのは
わかってました
わかってたけど
どうしても…
階段が上まで
つづいてて
のぼったんです
…もうしません…！
…ごめんなさい…先生…
のぼって…
なにか…見たでしょう
なにを
見たの？
大きな大きな
青い空間…
大きかった…
それから
森のむこうまで
緑色が
あって…
白いリボンの
上を
小さな
カブトムシが
走ってました
それだけです
すぐおりて
きました
大きくて
こわかったんです
白いリボン……
小さなカブトムシ…
…そう…そう…
先生 ママには
いわないで
………
悪いことを
したと
わかるわね
ごめんなさい
もうしません

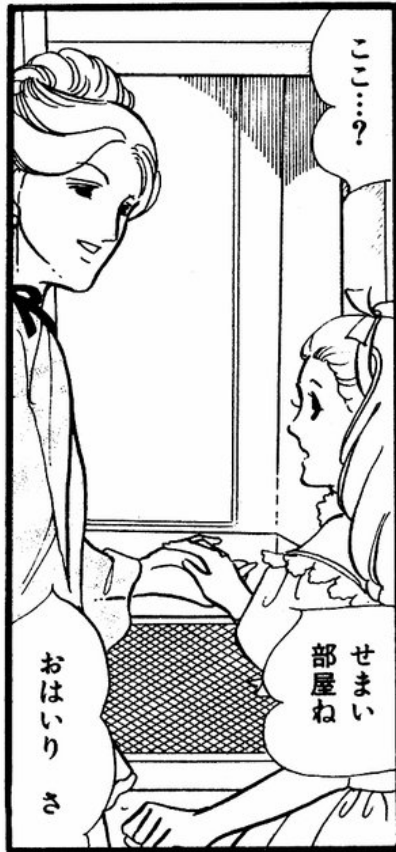
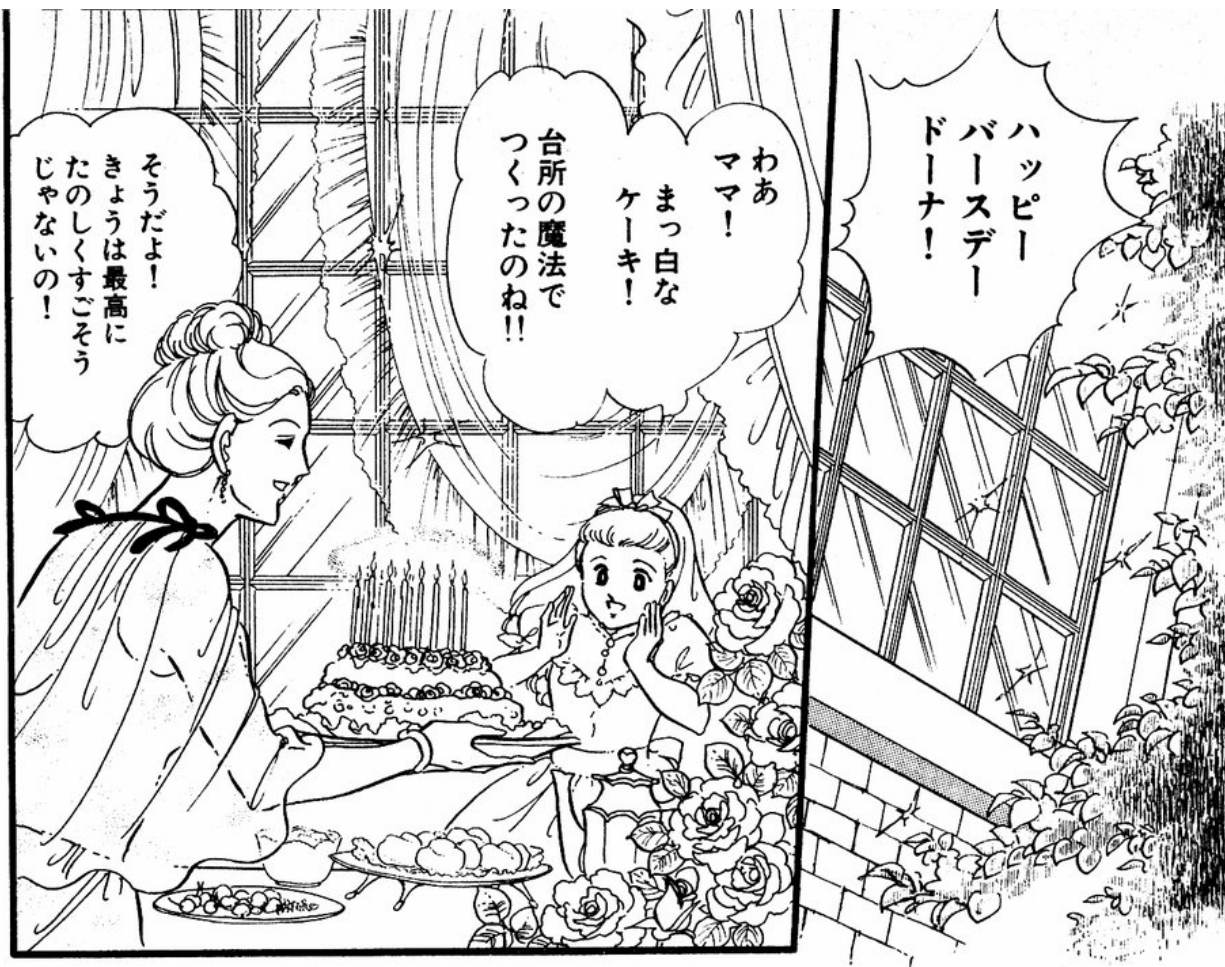
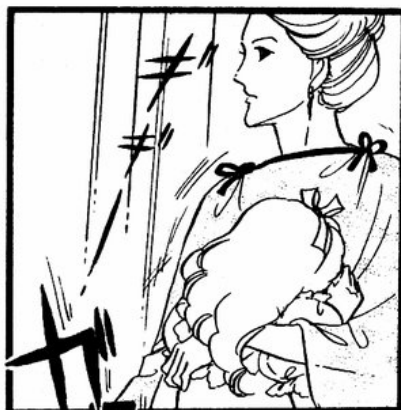
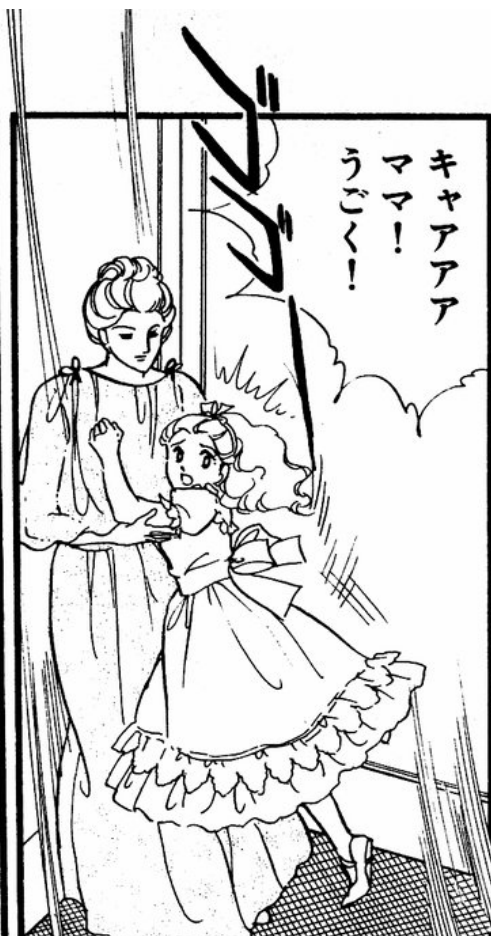
あなたがそんなことをしたのは
おかあさまのせいじゃない?
神経質であなたをしばりつけるので逃げだしたくなったんじゃないの?
わかりません…そうです……ごめんなさい…!
……もうしません
この世界をつくられた神さまの計画をこわしてはいけないのよ
パチッ
この世界をつくった神はあなたのおとうさまです
あなたは正しく学んでつぎの支配者になるのですよ…
あなたにまい日2時間の自由時間をあたえるようにおかあさまにいっておくわ…この手紙をみせて
ママはうそをいったのかしら森のむこうは…なにもないといってたのに…
危険で恐ろしいことにかわりはありませんよドーナ…
パチ

先生……！
ママにそっくり
そう？
わたしは…
とても年より
なのよ！
さあ！
授業をはじめますよ
ドーナ！
読みなさい
…はじめに
神ありき
神は
宇宙を
つくりたま
い…
世界を
…大地を
…国々を
…妻と
子とを…
つくり
たまい…
正しく学ぶと
いうことは
なにかしら
森のむこうの
危険とは
なにかしら
あれは大きい…
死とは大きな
ことかしら……

タタタ
ただいま！
おかえり！
ハア
ハア
ハア
ママ？
どうしたの？
息きらして
息？ ああ
きれてるわね
それより
びっくりさせる
ことがあるよ
なんだと思う？
あしたは
おまえの
バースデーさ
ドーナ！
だって まだ
10か月しかたって
ないわ！
奇跡がおこって
早くなったのさ！
あしたおまえは
12になるんだよ！
まあ
ママ！
ママ！
ホホホホ

――ふしぎ
そんなに急にバースデーがくるなんて…
なにか世界の事情がかわったのかしら？
これからは
きっと…わたしのバースデーはだんだん早くなってくる
バースデーに先生はおよびするのかしら？
ううん先生とママは会ったことがない
6つのときのバースデープレゼントは先生のいる高地の教室だった
7つのときは低地の遊戯室のドアをあけてもらった
8つのときは音楽室
9つのときには台所…
10のときにはプレイヤーのある部屋
11のときには四角い庭園
それでもまだまだこの世界には禁断のドアが100もある
でもそのすべてはわたしが20歳になったときわたしのものになるってママはいってた

禁断のドア…
あそこも…？
あのびっくり箱は
どこに落ちたかしら
しらない空間に
なげだされた……
コトコト
コト
コトコト
コト
わなにかかって
箱の中に
とじこめられた
おもちゃの
さけび
あれはどこに
飛んでったろう！
白いリボンを走る
カブトムシに
ふみつぶされた
かもしれない……

ハッピーバースデードーナ！
わあママ！まっ白なケーキ！
台所の魔法でつくったのね!!
そうだよ！きょうは最高にたのしくすごそうじゃないの！
ママきれい！
ありがとう古いドレスさ
ここ…？
バタン
さあおいで！新しいプレゼントだよ！
こんどは…どんな部屋なの？
せまい部屋ね
おはいりさ
ガックン

キャアアア
ママ！
うごく！
さわぐんじゃないのよ！
ママ！
ほら
ドーナ
あ…！
高地だわ！
どうして？
ママ！
この部屋はうごくのさ
真上に飛びあがるのだよ
週にいちどはこれをつかって学校に飛んでいいんだよ
ママ！

ママ！
ママ　すばらしいわ！
思いもよらないことがいっぱいあるの　世界には
そう　そうさ　ドーナ
…世界は奇跡でいっぱいさ　おまえは年ごとに秘密を手にいれる
おまえは年ごとに世界が好きになるよ　ドーナ
ママ　きょうはとっても陽気　わたしもうれしい
ビクー！
怪物の声？
この庭にはこないよ！　塀がこえられやしないからね
見たことある？　怪物って
あるよ
およし　そんな話
恐ろしいのだから

ママもっと
レコード聞く？
さああしたも
学校でしょ
…帰って
おねむりよ
え…ええ
おやすみなさい
いいえ
ママ？
シャンパンの
ビンを…
落としたの
おやすみ
めずらしい
ママ
酔ってる…
ああ　きょうは
おもしろかった
広がってゆく
世界…
——怪物はいつか
おしつぶされて
死んでしまう
かしら…？
…死んでしまうと
どうなるのかしら
……

パパは死んだまま
もどってこないけど
なぜかしら？
遠くへいきすぎたの
かしら？
じゃあ…死って
長い旅のような
ものかしら……
あ
先生の手紙
ママにわたすの
わすれてた！
──ママ！
マ…

どうしたの？ママ？ねむってるの？
ママ！おきて！
ママ……!?
ママ！どうしたの……！おきて…あたし学校へいかなきゃ……ねえママ！
……ママ

先生！
先生！
ドンドン
ガチャ
ママがおきないんです
先……
先生……！
どこ……！
先……
先生の服だ…
めがね
手袋
かたっぽ…
化粧ドーラン

ガクッ
Pi!
ガチャリ
せんせ――い…
うごく部屋だ！
おちる！
ガタン
ガーーッ
おちてゆく
先生！

あ……!
居間だわ…
ママ…!
ママ…!
先生の手袋のかたほうだわ…
どうして!?

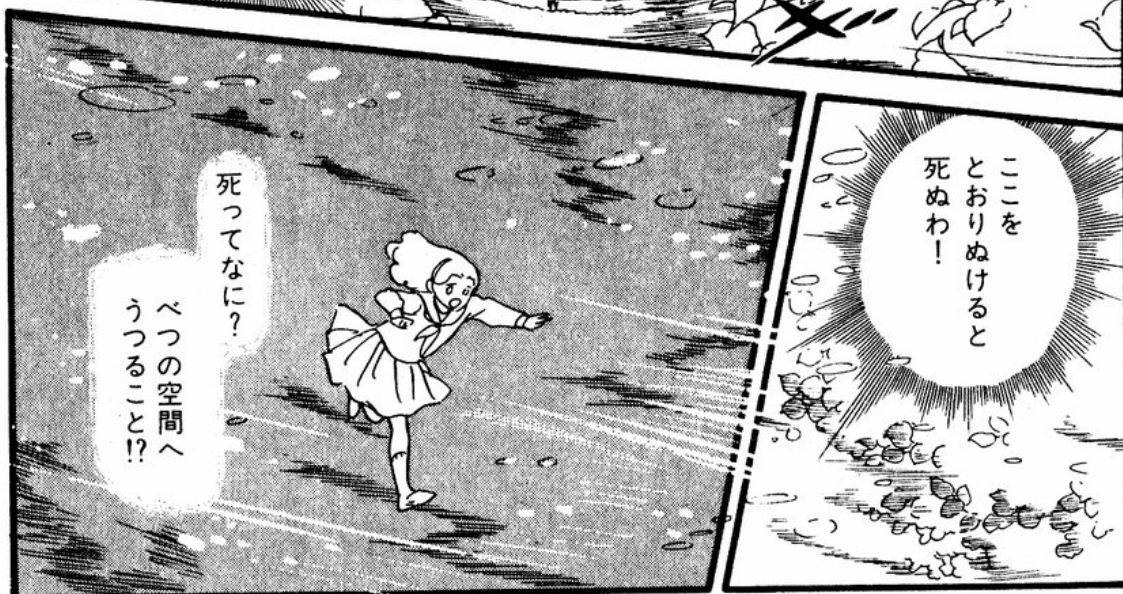
先生どこ!?
なぜいないの?
先生
ママおきて!

チーーン
…どこにも
いないと
いうことは…
先生はきっと
外にでたんだわ…
そして
まいごに
……なったんだわ
つれもどして
ママをおこして
もらわなきゃ…
ガタン
どうしよう…
森には
怪物がいる

おとした
びっくり箱だ！
あんなとこに！

わなにかかって
とじこめられた
クラウンだ！
——笑ってる！

ガチャン
先生…！
先生！
先生——!!
ガサッ

あれ？
あれは家!?
わたしの
世界？
わたしの宇宙!?
——なんて
小さい——
どうするの？
帰るの？
帰っても
ママは
おきないわ
台所の
魔法も
うごかない
先生も
いない
死だ
ここを
とおりぬけると
死ぬわ！
死ってなに？
べつの空間へ
うつること!?

べつの
みどりの
空間？
あの
広い
広い
大きな
ところへ
!?
苦しい！
わたしは
死ぬわ！
死んでしまう！
ああ！

なんですかね？
あの女の子は
そこら中のものに
さわりまくって…
はあ？
さて…
おっと
…おじょうちゃん
元気だね
きゅっ
わたしは
死んだの！
死んだの！
死んだの！
死んだの！
死ぬって
なんてすてき！
すてきなの！

わたしは
死んだの！
しらな
かった！
死ぬって
こんなに
すばらしい
ことなの！
あれが
最近流行りだした
子どもの遊びでしょうな？